

「想定外」の災害から会社や従業員を守る

【生産性向上】BCPの第一歩を踏み出そう!

災害対策の進め方…ハザードマップ活用
& 事業所備蓄のポイント

災害時の安心安全を確保することは事業継続に欠かすことは出来ず、通常業務と同じように捉えることが大切です。

ハザードマップは、災害による被害の予測範囲を地図で示したものです。企業でも従業員の避難や、社屋・設備などを災害から守るために重要な情報です。しかし詳しい内容や入手方法、活用方法が分からず困っていませんか…。

また、政令都市をはじめ、各自治体では事業所備蓄の条例の制定が増えています。「BCP策定」も求められていますが、災害はいつ起きるかわかりません。「BCP策定」までは、なかなか進まない事業所でも従業員が安心して通常業務が行える環境をつくりませんか？

本セミナーでは、今すぐにでもはじめられる、ハザードマップの見方と事業所の備蓄など災害対策について、わかりやすく解説します。

是非、皆様のご参加をお待ちしております。

日 時

令和7年10月14日(火)

14:00~16:00

会 場

佐野商工会議所 会議室

定 員

20名 (定員になり次第締め切ります。)

【対象】 中小・小規模事業者

受講料: 無料

(会員・非会員問わず)

【申込方法】 下記申込書に必要事項をご記入の上、
FAXにてお申込みください。

【申込み先】 佐野商工会議所

TEL: 0283-22-5511

FAX: 0283-22-5517

主催: 佐野商工会議所

【主な講座内容】

- なぜBCPが必要なの? 中小企業を取り巻く脅威
- ハザードマップで自社の災害リスクを確認
～注意すべき点を見抜く方法
- 社員とともに知っておくべき災害時の現実
- 減災のために事前対策として準備しておくもの
- 事務所の防災備蓄をする際のポイント

講師紹介

一般社団法人 防災備蓄収納プランナー協会

ながしば み え

代表理事 長柴 美恵 氏



東日本大震災の1年後、東北応援チームを設立結成(代表)。
5年間に渡り仮設住宅にて収納イベントや仮設住居での収納作業
などの活動を行う。本活動から各自で出来る防災備蓄の必要性を
強く感じ、2016年6月「一般社団法人防災備蓄収納プランナー
協会」を設立代表。講師、プロ育成も行っている。防災備蓄収納
プランナーとしてのメディア出演&記事掲載・講演実績多数。

10月14日(火) 開催 「災害対策の進め方」 受講申込書

※このままのサイズでFAXしてください。

FAX 0283-22-5517 ※会員・非会員のどちらかを○で囲んでください。 ※業種は○で囲んでください。

佐野商工会議所 宛

会 社 名	・ 会 員 ・ 非 会 員			受 講 者 氏 名
会社住所				
業 種	製造 ・ 建設 ・ 卸売 ・ 小売 ・ サービス ・ その他			
T E L		従業員数	人	

*ご記入頂いた情報は主催者からの各種連絡・情報提供のために利用するほか、セミナー参加者の実態調査・分析のために利用することがあります。